組合員さんの声

●「城南の保健」を読むのが楽しいです。（78歳・男性）

●6月で傘寿を迎え、家族・友人・孫よりプレゼントやメールがあり、とてもうれしい誕生日でした。また、水泳を26年クラブに入り続けている仲間の計画で奄美大島に行き、シュノーケルでサンゴやエイ、色鮮やかな魚を見たり、マングローブ、ガジュマルを見、奄美の郷土料理がおいしく、盛りだくさんの日程で大満足で帰宅。さすがに少々疲れています。（80歳・女性）

●毎回楽しみに読んでいます。ありがとうございます。今年はいやな空模様が続き、食品も農家さんは大変な思いを…。去年ほどではなく、でもやはり夏らしくないとそれぞれ困ることも出てきますが、こう涼しいとこれからやってくる暑さが堪えます。熱中症にならないよう、夏を乗り越えていきましょう。（女性）

●「腹八分」コーナーをいつも楽しみに読んでいます。自分自身はどう考え行動すればよいのか問題提起されているようです。第44回通常総代会に出席させていただきました。活動の様子、世の中の動き等々をうかがい知ることができました。組合員の皆さまの努力活躍が伝わり真剣な取り組みに頭が下がります。有意義な時間でした。（女性）

●初めて応募します。「城南の保健」を楽しみに読ませていただき、またパズルに挑戦させてもらっています。（女性）

●近くのシニアクラブで輪投げをしています。台まで5㍍の距離の往復、輪を拾う屈伸、得点の計算とボケ防止によい運動です。9月18日に区の大会があります。昨年は65チームでした。（82歳・男性）

●国民に負担をお願いするときは、先にやることがあるだろう。無駄をなくす、経費削減、身を切る改革（議員の削減、報酬の減額、政党助成金の減額または返還）何一つ行われていない。さんざん無駄遣いをしていて増税はないだろう。東北の大災害以降でも度重なる災害で多くの被災者が苦しんでいる。こんな時に政党を助成している場合じゃないだろう。助勢するのは苦しんでいる被災者だろう。（81歳・男性）

●通勤途中に通っていた大森中診療所。仕事を辞めて2年近く経ち、自宅の近くのクリニックへも行くようになりました。長い間お世話になりましたが、少しずつ切り替えていこうかと思っていますがあしからず！（72歳・男性）

第22回　パズル

イラスト　佐藤　愛

□□□□□の秋

□□□□□の秋

□□□□□の秋

□□□□□の秋

解き方は、イラスト横の色網のかかったワクの文字を並べると、ある言葉になります。それが答えです。答えのヒントは

「今年の干支は？」

答えがわかったら、ハガキに答えを書いてご応募ください。正解者の中から抽選で５名様に図書カードを贈呈します。なおハガキの余白に簡単なお便りを書いていただければ幸いです。当選者のお名前を紙面で紹介しますので、匿名希望の方はその旨明記してください。ご応募、お待ちしております。

【応募方法】　ハガキに答え、住所・氏名・年齢をご記入の上、下記へお送りください。

〒143−0012　大田区大森東４−６−15−101
サンマンション
城南保健生協編集部まで

【〆切り】2019年10月11日(金)

前回の答え　プールびらき

当選者（応募数　23）　稲葉智子・大野孝・高橋由紀子・糀谷のまーちゃん・山口やす子

認知症Q&A

No.32

回答はグループホーム虹の家みちづか看護師　大澤千恵子さん

Q　若年（性）認知症とは、どのような病気ですか？

A　若年認知症とは、65歳未満で認知症を発病した場合をいいます。40歳を過ぎるとアミロイドβたんぱくが蓄積しやすくなるため、40代50代で発病することが多いのです。働き盛りに発症するので本人も家族も多くのストレスを抱えることになります。

職場で今までできていたのにミスが多くなったり、できないことが増えます。社会的認知の障害のために、周囲の人との関係を把握できず、場違いな態度をとってしまうことなどが出てきて、職場の同僚が「おかしいな」と気づくことが多いようです。また、同僚から指摘されることが増えると、イライラしたり、怒りっぽくなることもあるようです。

その特徴は、①発病すると進行が速い。②若いので「まさか」と思い、診断までに時間がかかる場合が多い。③受診に結び付きにくい。④症状が理解されず誤解をまねきやすい。などです。

受診に結びついて診断がつくと、治療が開始され、周囲の人の対応や支援の下、仕事を継続できる人もいます。

高齢者の認知症デイサービスでは、取り組む内容が本人の要求にマッチしないので、苦痛になります。若年認知症のリハビリは、もっと研究される必要があります。居場所づくりも必要です。

みんなで楽しく歌いませんか？

うたカフェ

日時：**偶数月の第３月曜日**　13時〜15時

会場：**ギャラリー橋本**
橋本ビル３階
（大田区西蒲田８−３−６）
ＪＲ蒲田駅南口より徒歩３分

参加費：**２００円**（お茶・お菓子代）

第20回　10月21日(月)
第21回　12月16日(月)

定員は会場の関係（消防法）で先着６０名までとなります。

大森東　しあわせ食堂（こども食堂）

日時：**毎月第４金曜日**　17時半〜 19時

場所：**大甚コーポ 301号室**
（大田病院の向かいの建物です）

参加費　**無料**（保護者同伴）

申込は前日までに生協本部へお電話で（3762−0266）

「よろず（なんでも）相談」無料

どんな相談でもできます。弁護士の相談も受けられます。

【品川】　**毎週火曜日と木曜日　10時〜 12時**
場所は　ゆたか診療所３階応接室（品川区豊町4−18−21）

- 法律相談は月２回。
担当は串山弁護士と富沢弁護士（五反田法律事務所）。
できるだけ電話予約を（3781−4723　ゆたか診療所）。
第１水曜日　13時30分〜 15時30分
第３月曜日　10時〜 12時

【大田】　**月曜〜土曜の 10時〜 12時**（第３土曜日は法律相談のみ）
場所は　大森中診療所１階（大田区大森中1−22−2）

- 法律相談は月３回。
担当は佐藤弁護士と早瀬弁護士（東京南部法律事務所）。
できるだけ電話予約を（6404−2301　大森中診療所）。
第１水曜　13時〜 15時　　第３土曜　10時〜 12時
第４水曜　13時〜 15時

「成年後見専門相談」《無料》

ご家族のどなたかが認知症になったことで、お金の管理等に困っていませんか？　司法書士（専門職後見人）が相談にのります。

場所　**大森中診療所１階　よろず相談コーナー**

毎月　**第２水曜日 13時〜15時（9月11日・10月9日・11月13日）**

- できるだけ電話予約をお願いします。(03-3762-0266 担当:横山まで)

秋の仲間増やし月間

１０月１日〜１２月２８日

２０１９年度月間目標

組合員６３０人　増資目標２０００万円

健康ウォークラリーのお知らせ

テーマ　**「川辺の風景を訪ねて」**

恒例の健康ウォークラリー、今年は大田区北部、洗足池周辺を散策します。東急池上線長原駅に集合して、洗足流れ・呑川沿いの景色を楽しみながら石川台駅をめざします。途中、小池公園や洗足池公園にも立ち寄ります。距離は８㎞程度なので、お弁当は必要ありません。

健康のために楽しくいっしょに歩きませんか？

お申し込み　生協本部まで　電話3762−0266　ＦＡＸ3762−0239

開催日　**11月30日(土)**　雨天決行（雨天の場合はコース短縮あり）

集　合　**長原駅改札前**　午前９時
（東急池上線　生協の緑の旗が目印です）

参加費　**500円**（資料代・保険料）